

平成 30 年度

# 仙台市病院事業会計決算の概要

仙台市立病院



## 平成30年度仙台市病院事業の概況と決算の概要

### 1 事業の概況

当年度の病院事業におきましては、職員数878人、病床数525床の体制により延べ377,125人の患者を診療いたしました。患者数は、前年度に比べ、入院部門で1,963人の増加、外来部門で3,754人の増加となり、合計で5,717人増加いたしました。

病床利用率は、前年度に比べ1.0ポイント増の78.5%となり、一般病床のみの利用率では前年度と比べ1.0ポイント増の84.9%になりました。

### 事業の実績

区 分		単位	平成30年度	平成29年度	比 較		摘 要
					増減(△減)	比率(%)	
病 床 数		床	525	525	0	100.0	
職員数	医 師	人	113	108	5	104.6	管理者を除く。
	医 療 技 術 員	〃	110	108	2	101.9	
	看 護 師	〃	589	611	△22	96.4	
	事 務 ・ 技 術 職 員	〃	64	61	3	104.9	
	そ の 他 の 職 員	〃	2	3	△1	66.7	
	計	〃	878	891	△13	98.5	
患者数	入 院	一 般	144,640	143,033	1,607	101.1	( )内は救命救急センターを示す。
		精 神 科	( 11,092)	( 11,581)	( △489)	( 95.8)	
		感 染 症	5,717	5,369	348	106.5	
	外 来	〃	97	89	8	109.0	
		〃	226,671	222,917	3,754	101.7	
		〃	( 9,389)	( 8,739)	( 650)	( 107.4)	
		計	377,125	371,408	5,717	101.5	
〃	〃	( 20,481)	( 20,320)	( 161)	( 100.8)		
診 療 日 数	入 院	日	365	365	0	100.0	
	外 来	〃	244	244	0	100.0	
病 床 利 用 率		%	78.5	77.5	1.0	101.3	( )内は一般病床を示す。
			( 84.9)	( 83.9)	( 1.0)	( 101.2)	

## 2 決算の概要

### (1) 収益的収入及び支出

#### 収 益 的 収 入

(単位 千円)

区 分 科 目	予 算 額			決 算 額	増 減 ( △ 減 )
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	計		
病 院 事 業 収 益	16,392,699	240,000	16,632,699	16,828,747	196,048
医 業 収 益	14,010,165	240,000	14,250,165	14,453,637	203,472
入 院 収 益	10,562,250	120,000	10,682,250	10,960,119	277,869
外 来 収 益	3,174,400	120,000	3,294,400	3,280,410	△13,990
そ の 他 医 業 収 益	273,515	0	273,515	213,108	△60,407
医 業 外 収 益	2,298,084	0	2,298,084	2,295,828	△2,256
受 取 利 息 及 び 配 当 金	1,000	0	1,000	0	△1,000
他 会 計 負 担 金	1,886,488	0	1,886,488	1,886,070	△418
補 助 金	40,995	0	40,995	55,813	14,818
院 内 保 育 施 設 収 益	35,167	0	35,167	19,534	△15,633
職 員 宿 舎 収 益	8,884	0	8,884	8,178	△706
医 療 用 品 販 売 収 益	20,000	0	20,000	13,818	△6,182
長 期 前 受 金 戻 入	99,449	0	99,449	100,121	672
雑 収 益	206,101	0	206,101	212,294	6,193
感 染 症 病 棟 収 益	84,150	0	84,150	78,684	△5,466
入 院 収 益	10,000	0	10,000	3,739	△6,261
他 会 計 負 担 金	66,928	0	66,928	66,928	0
補 助 金	7,140	0	7,140	8,017	877
雑 収 益	82	0	82	0	△82
特 別 利 益	300	0	300	598	298
過 年 度 損 益 修 正 益	300	0	300	598	298

(注)収益的収入は、消費税及び地方消費税込みの額である。

収益的収入の予算は、当初16,392,699千円を計上いたしましたが、入院収益及び外来収益の増加を見込み、240,000千円の増額補正をいたしましたので、最終予算額は、16,632,699千円となりました。

これに対する決算額は、合計で16,828,747千円となり、196,048千円の増加となりました。これは、主に入院収益の増加によるものです。

## 収 益 的 支 出

(単位 千円)

区 分 科 目	予 算 額					決 算 額	不 用 額 (△不足額)
	当初予算額	補正予算額	予備費 支出額	流用増減額 (△減)	計		
病院事業費用	18,053,035	398,000	0	0	18,451,035	18,263,966	187,069
医業費用	17,425,452	398,000	0	△1,570	17,821,882	17,659,392	162,490
給与費	7,166,010	398,000	0	△248,200	7,315,810	7,300,178	15,632
材料費	3,163,893	0	0	0	3,163,893	3,157,719	6,174
経費	2,237,506	0	0	△5,700	2,231,806	2,140,024	91,782
救命救急 センター費	3,104,564	0	0	251,330	3,355,894	3,326,344	29,550
減価償却費	1,660,754	0	0	0	1,660,754	1,648,352	12,402
資産減耗費	5,000	0	0	1,000	6,000	5,692	308
研究研修費	87,725	0	0	0	87,725	81,083	6,642
医業外費用	417,455	0	0	200	417,655	379,079	38,576
支払利息及び 企業債取扱諸費	272,858	0	0	0	272,858	271,222	1,636
消費税及び 地方消費税	40,000	0	0	0	40,000	22,405	17,595
院内保育施設費	73,734	0	0	0	73,734	60,493	13,241
職員宿舍費	7,401	0	0	0	7,401	5,889	1,512
医療用品販売費	18,462	0	0	200	18,662	14,740	3,922
雑損失	5,000	0	0	0	5,000	4,330	670
感染症病棟費用	95,128	0	0	1,370	96,498	90,167	6,331
感染症病棟費用	95,128	0	0	1,370	96,498	90,167	6,331
特別損失	100,000	0	0	0	100,000	135,328	△35,328
過年度損益 修正損	100,000	0	0	0	100,000	135,328	△35,328
予備費	15,000	0	0	0	15,000	0	15,000
予備費	15,000	0	0	0	15,000	0	15,000

(注)収益的支出は、消費税及び地方消費税込みの額である。

収益的支出の予算は、当初18,053,035千円を計上いたしましたが、給与費の増加を見込み398,000千円の増額補正をいたしましたので、最終予算額は18,451,035千円となりました。

これに対する決算額は、合計で18,263,966千円となり、不用額は187,069千円となりました。これは、主に経費の減少によるものです。

## (2) 資本的収入及び支出

### 資 本 的 収 入

(単位 千円)

区 分 科 目	予 算 額				決 算 額	増 減 ( △ 減 )
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	繰 越 額	計		
病 院 事 業 資 本 的 収 入	1,122,668	0	0	1,122,668	1,001,668	△121,000
企 業 債	300,000	0	0	300,000	179,000	△121,000
他 会 計 出 資 金	802,668	0	0	802,668	802,668	0
他 会 計 負 担 金	20,000	0	0	20,000	20,000	0

(注)資本的収入は、消費税及び地方消費税込みの額である。

資本的収入の予算は、企業債300,000千円、企業債償還金の財源としての他会計出資金802,668千円、建設改良費に対する他会計負担金20,000千円、合計で1,122,668千円となりました。これに対する決算額は、合計で1,001,668千円となりました。

### 資 本 的 支 出

(単位 千円)

区 分 科 目	予 算 額					決 算 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	流 用 増 減 額	繰 越 額	計			
病 院 事 業 資 本 的 支 出	1,787,187	0	0	0	1,787,187	1,630,375	0	156,812
建 設 改 良 費	366,626	0	0	0	366,626	209,814	0	156,812
企 業 債 償 還 金	1,420,561	0	0	0	1,420,561	1,420,561	0	0

(注)資本的支出は、消費税及び地方消費税込みの額である。

資本的支出の予算は、建設改良費366,626千円、企業債償還金1,420,561千円、合計で1,787,187千円となりました。これに対する決算額は、合計で1,630,375千円となりましたので、不用額は156,812千円となりました。

なお、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額628,707千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額514千円及び過年度損益勘定留保資金628,193千円で補てんいたしました。

### (3) 損益計算書

#### 比較損益計算書

(単位 千円)

費用の部				収益の部			
区分 科目	平成30年度	平成29年度	増減 (△減)	区分 科目	平成30年度	平成29年度	増減 (△減)
医業費用	17,194,879	16,406,655	788,224	医業収益	14,433,139	13,585,155	847,984
医業外費用	808,072	772,083	35,989	医業外収益	2,278,991	2,288,555	△9,564
感染症病棟費用	89,006	80,798	8,208	感染症病棟収益	78,684	48,918	29,766
特別損失	135,328	157,381	△22,053	特別利益	598	79,005	△78,407
小計	18,227,285	17,416,917	810,368	小計	16,791,412	16,001,633	789,779
計	18,227,285	17,416,917	810,368	当年度純損失	1,435,873	1,415,284	20,589
				計	18,227,285	17,416,917	810,368

(注) 損益計算書は、消費税及び地方消費税抜きの額である。

当年度の総収益は、前年度に比べ789,779千円の増加となりましたが、これは主として入院収益及び外来収益の増加によるものです。

また総費用は、前年度に比べ810,368千円の増加となりましたが、これは主として高度医療提供体制の確保等に係る人件費や、患者数増等に係る材料費の増加によるものです。

総収支では、1,435,873千円の純損失が生じ、累積欠損金は8,626,404千円となりました。

### (4) 剰余金計算書及び欠損金処理計算書

資本剰余金については、増減はありませんでしたので、当年度末残高は発生しておりません。

欠損金については、前年度未処理欠損金が7,190,531千円でしたが、当年度純損失1,435,873千円を計上しましたので、当年度未処理欠損金は8,626,404千円となりました。当年度未処理欠損金8,626,404千円については、全額を翌年度に繰り越いたしました。

## (5) 貸借対照表

## 比較貸借対照表

(単位 千円)

資 産 の 部				負 債 ・ 資 本 の 部			
区 分 科 目	平成30年度	平成29年度	増 減 (△減)	区 分 科 目	平成30年度	平成29年度	増 減 (△減)
固 定 資 産	27,609,397	29,051,138	△1,441,741	固 定 負 債	23,171,286	24,059,598	△888,312
流 動 資 産	4,778,260	4,946,829	△168,569	流 動 負 債	3,451,762	3,460,434	△8,672
				繰 延 収 益	1,342,537	1,422,658	△80,121
				資 本 金	13,048,476	12,245,808	802,668
				剰 余 金	△8,626,404	△7,190,531	△1,435,873
計	32,387,657	33,997,967	△1,610,310	計	32,387,657	33,997,967	△1,610,310

(注)貸借対照表は、消費税及び地方消費税抜きの額である。

資産は、固定資産が1,441,741千円減少し、流動資産が168,569千円減少したことから、総資産は32,387,657千円となりました。固定資産の減少は、主に現病院移転に伴い取得した、建物や医療機器・什器等の資産の減価償却によるものです。流動資産の減少は、主に人件費や材料費の増等により現金預金が減少したことによるものです。

また、負債は、固定負債が888,312千円減少、流動負債が8,672千円減少、繰延収益が80,121千円減少したことから、合計で977,105千円減少いたしました。これは主に企業債の償還により企業債元金が減少したことによるものです。

資本金は、自己資本金が802,668千円増加いたしました。

剰余金は、当年度純損失の計上により、1,435,873千円減少いたしました。

なお、用地の内訳につきましては、別表「用地内訳表」とおおりです。

以上が、平成30年度仙台市病院事業会計決算の概要です。



別 表

用 地 内 訳 表

平成31年3月31日現在

区 分	所 在	面積 (㎡)	帳簿価額 (千円)	使用目的	備 考
施設用地	仙台市太白区あすと長町一丁目1番1 外9	35,018	9,170,830	病院用地	
	計	35,018	9,170,830		

